

十勝毎日新聞

発行所
十勝毎日新聞社
〒080 帯広市東1条南8丁目
電話=編集②2121、広告
③2323、総務・販売④2222
©十勝毎日新聞社 1988

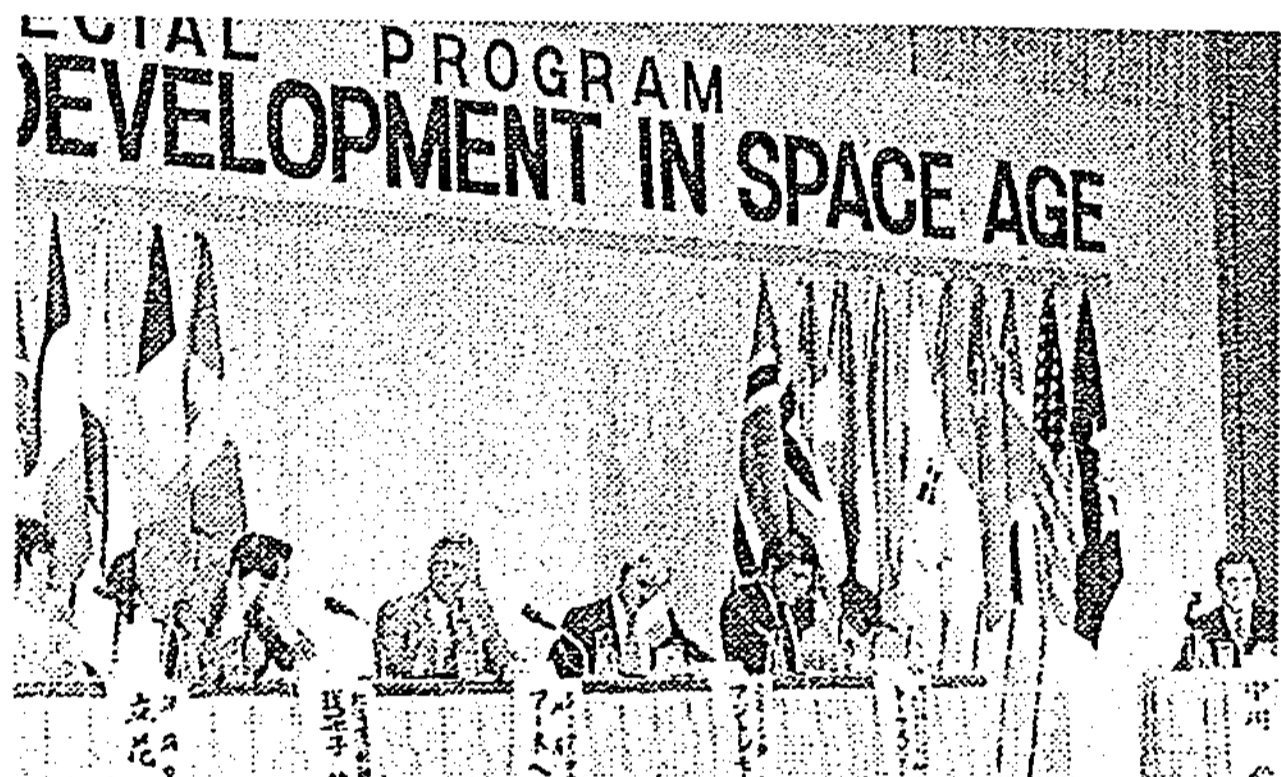
国際宇宙シンポジウム

特別セッション ディスカッション

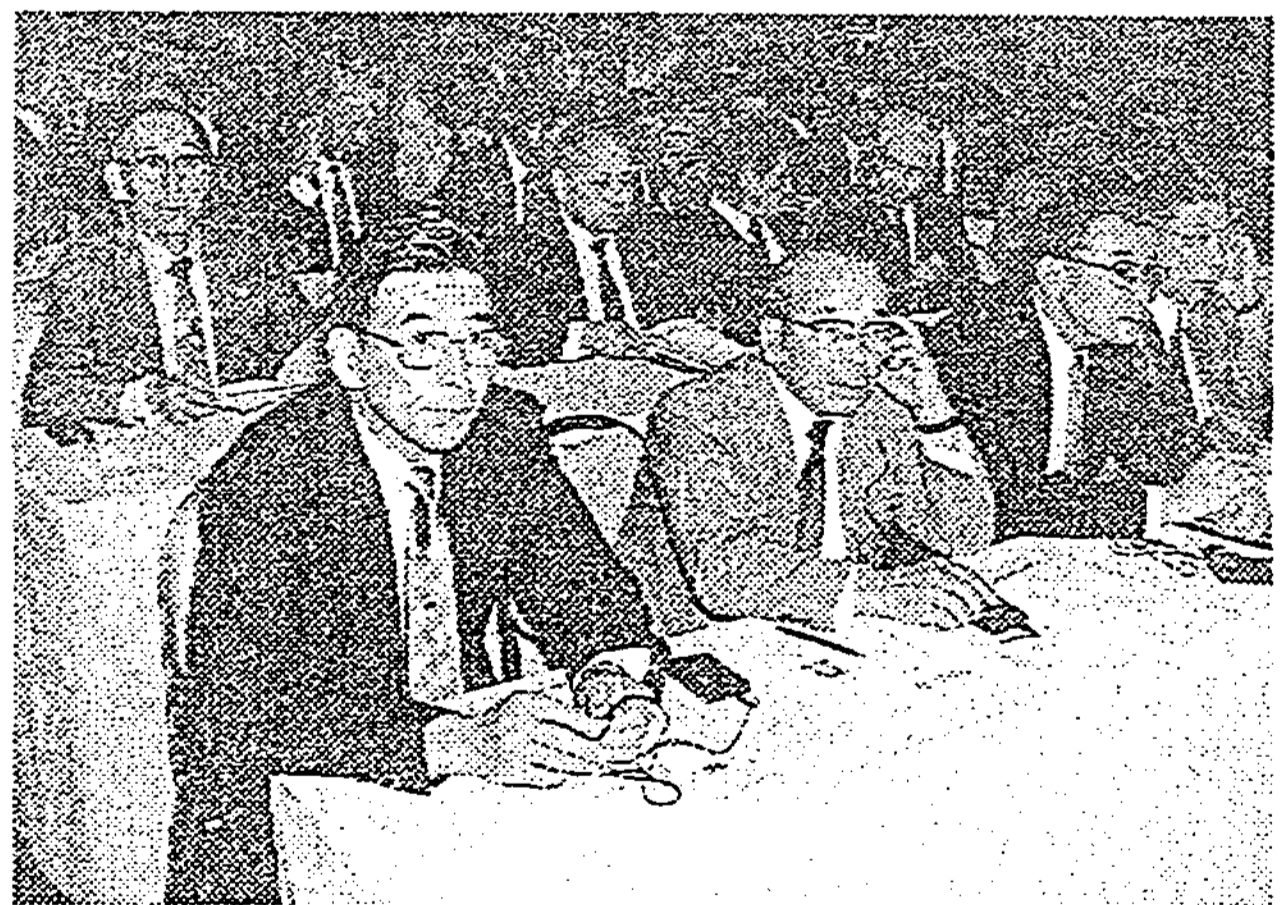
- <パネリスト>
- トーマス・ストファー氏 (米ヒューстон大 クリアレイク校学長)
- アンドレ・モーレル氏 (仏ツールズの電子シス テム会社、CEIS取締役)
- アーネ・ヘルガー氏 (スウェーデン宇宙公社 エスレンジ研究所所長)
- 我孫子 健一氏 (道副知事)
- 立花 隆氏 (評論家)
- <コーディネーター>
- 中川 学氏 (一橋大教授)

の大学院を設け、バイオ、人工知能など世界のトップレベルの大学にする。情報センターの設置、国際協力に努めるなど、日本の宇宙の首都を目指す。日本の宇宙の首都を目指す。日本の宇宙の首都を目指す。

業はない、農業中心のマチだった。当時、このヨーロッパの宇宙工学センターの中心になるとは、たれも予想しなかったといえる。



「宇宙時代における地域開発」をテーマにディスカッションする各パネリスト



熱心に聴き入る福原勉大樹町長、和仁博雄大樹町議会議長ら十勝の一行約60人

発射台から発展を

大学などが重要なカギに

中川氏 アメリカのヒューのあるクリアレイク地域は向ストン、フランスのツール もない湿地帯だった。それがス、スウェーデンのキルナの 政府の協力も得て、ハイテク 経費を踏まえた提言をいいた 企業や教育機関を誘致、その 波及効果で今では六十もの企 業が進出している。

その点、宇宙基地を目指す ストファー氏 テキサス州 北海道にも希望は十分ある。 リスクが伴っても、やってみ 中心に十五年の宇宙開発の 必要はあると思う。 具体的には北大に宇宙科学 歴史を持つが、特にセンター

農業のマチが一変 集中、土地のアクセス、未来 志向の都市計画などだ。北 海道も二十一世紀の宇宙時代 に向けた基本要素を持つてい るので、チャレンジしてほし

集めたのは今から三十年前。 基幹産業の鉄鉱石の需要が減 少し、人口が減少したため、新 大勢の人が住みたくなるマチ を目指した。 宇宙センターの誘致は結 果的に成功し、関連企業も集 まり、現在は良好な環境にあ るといえる。

北は不利でない ヘルガー氏 スウェーデン しい雇用が求められ、新 宇宙センターの誘致は結 果的に成功し、関連企業も集 まり、現在は良好な環境にあ るといえる。

北は不利でない ヘルガー氏 スウェーデン しい雇用が求められ、新 宇宙センターの誘致は結 果的に成功し、関連企業も集 まり、現在は良好な環境にあ るといえる。

北は不利でない ヘルガー氏 スウェーデン しい雇用が求められ、新 宇宙センターの誘致は結 果的に成功し、関連企業も集 まり、現在は良好な環境にあ るといえる。

北海道が北にあることは決して不利ではない。ギブアップせず頑張ることだ。 着実に理解求める 我孫子氏 北海道は日本の 二、三の面積を占め、人口は 五百七十七万人、歴史は浅く、 厳しい経済環境にある。 北アメリカ、フランス、ス ウェーデンも北にあるが、文 化、教育で世界をリードして いる。北海道はそれらの知恵 を取り入れ、北にあるのがメ リットになると考えて、北海 道全体を引き上げる新長期計 画を策定した。十五の戦略プ ロジェクトのひとつが航空宇 宙産業基地構想なのだ。 特に十勝の大樹町を中心に ロケットの打ち上げ関連施 設、一方、室蘭、苫小牧、千 歳地域に宇宙産業、研究施設 を張り付けるのが主な内容。 着実に理解を求めていきたい と思う。

百景

飛行士が宇宙に飛ぶこの時、 日本中、朝から晩までその二 ユースが流れ、みんなが宇宙 に目を向ける。その点、北海 道が今から名乗りを上げてい るのは有利。ただ、例え大 樹町に宇宙基地ができても、 連産業が来るかは疑問だ。下 手をすると、打ち上げの時に 観光客が来るくらいのパバ クトになる。 ハイテク技術者など知的な 人材には帯広は魅力を感じな い。これといった本屋がなく、 書店は少ない。 早く名乗り有利 立花氏 いずれ日本人宇宙

(おわり)